

第86期中間連結会計期間の経営概況及び業績について

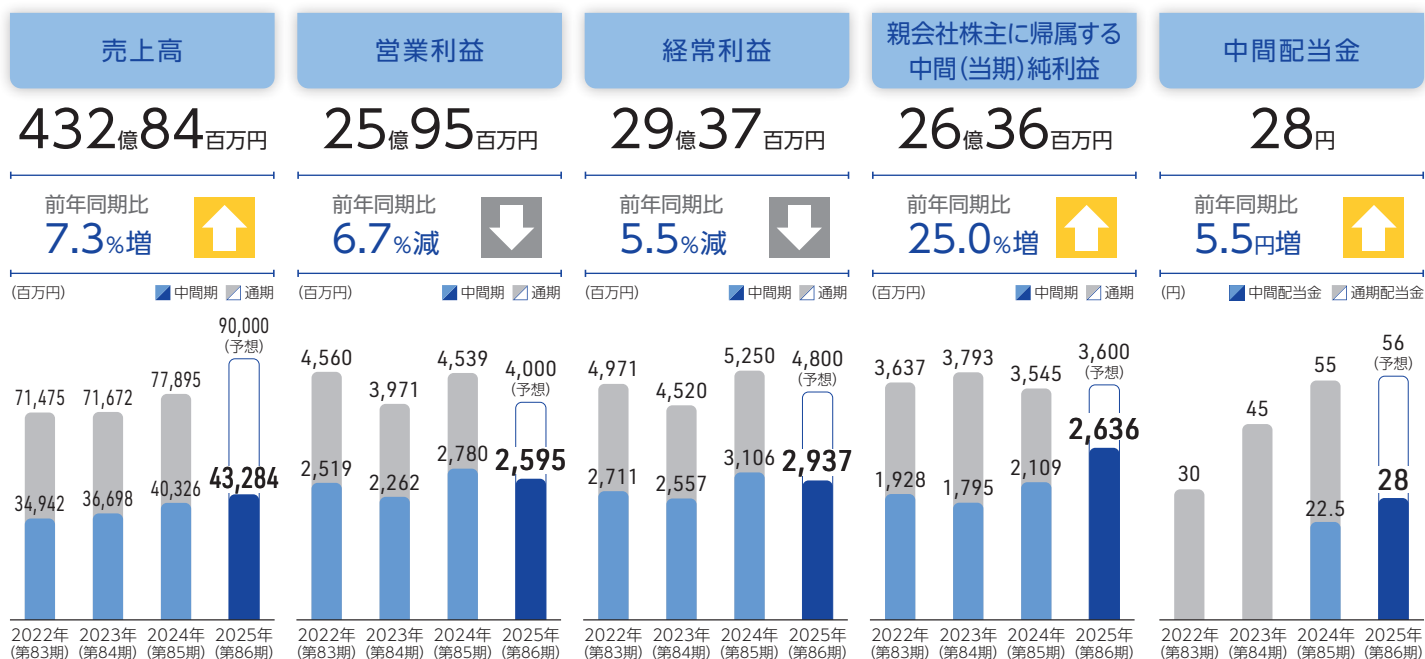
当中間連結会計期間における世界経済は、米国では新政権による関税を含めた政策運営の影響により、不安定かつ軟調に推移しました。欧州では中央銀行が利下げを進める中、追加関税を見据えた駆け込み需要等を背景に一部に回復傾向がみられたものの、力強さを欠きました。中国では不動産市場の低迷や厳しい雇用環境から減速の懸念が広がりました。また、ロシア・ウクライナ情勢や中東情勢等の地政学リスク等、依然として先行き不透明な状況が続いております。円相場は、米ドルに対しては円高方向に、ユーロに対しては円安方向に推移しました。

このような経済状況の中、当社グループは、人財育成やグループ内連携による営業力の強化、物流体制の最適化等により、国内外での需要の着実な取り込みと利益確保に努めました。また、2025年2月、産業資材事業のメーカー機能の更なる強化と事業ポートフォリオの最適化、スポーツ・建設資材事業での総合提案力の向上、人財交流促進による新規ホース製造をはじめとした研究・開発分野における新しい付加価値の創造等を目的に、株式会社ミトヨのグループ化を決定し4月に完了いたしました。加えて、3月には、創業100周年を迎える2039年、更に次の100年に向けた持続的な成長の実現を目指し、長期構想「KURIYAMA MANAGEMENT PLAN (KMP) 2039」を具体化した中期経営計画「KMP Action1 (2025～2027年)」及び「KMP Action2 (2028～2030年)」を公表いたしました。

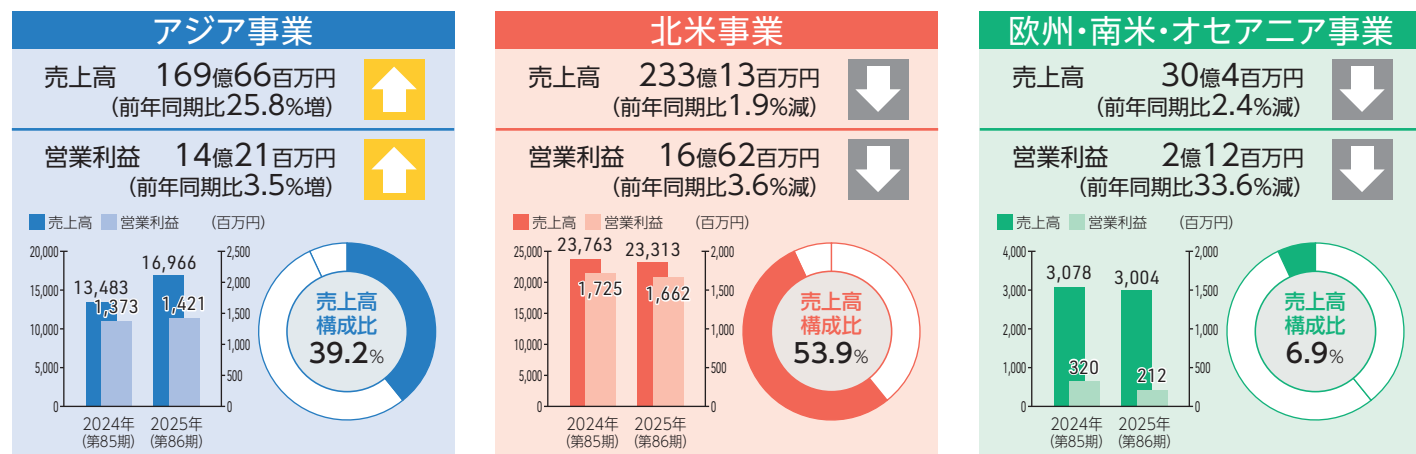
この結果、当中間連結会計期間の当社グループの連結売上高は432億84百万円(前年同期比7.3%増)、営業利益は25億95百万円(前年同期比6.7%減)、経常利益は29億37百万円(前年同期比5.5%減)となり、親会社株主に帰属する中間純利益は、特別利益として負ののれん発生益6億51百万円を計上したこと等から26億36百万円(前年同期比25.0%増)となりました。



2025年12月期 中間期 決算ハイライト



2025年12月期 中間期 セグメント別業績



1 北米事業子会社 物流倉庫の移転・拡張



当社北米事業子会社の「Kuri Tec Corporation」は、本年4月より、物流倉庫を現在のオンタリオ州プラントフォード市から同州ウッドストック市へ移転・拡張いたしました。

当社は、北米において、業界トップクラスの技術と品揃えを誇る産業用ホースメーカーとして、5つの製造拠点と北米全域をカバーする物流網を有しております。

移転先の倉庫面積は、旧倉庫面積より約2.4倍に拡張し、十分な在庫保管と荷捌きに必要スペースが確保できる体制となりました。加えて、オンタリオ州最大の幹線道路沿いに位置することにより、より効率的な配送が行える体制となりました。

また、同年7月に、移転・拡張が完了したことを記念し、新倉庫にて開所式を執り行いました。当日は、多数の関係者が見守る中、当社CEOによる挨拶をはじめ、テープカットや倉庫の見学会等を実施し、新社屋の門出を祝いました。

この度の移転・拡張を通じ、顧客サービスの更なる向上及び競争優位性の強化による北米市場でのマーケットシェア拡大に努めてまいります。

2 クリヤマR&Dセンター（仮称）着工 2026年6月竣工予定

当社は、2026年6月頃、グローバルベースで新たな付加価値を創造する総合研究開発施設と位置付ける「クリヤマR&Dセンター（仮称）」を広島県東広島市に開設いたします。

本年5月には、6月の工事着工に向けて地鎮祭を執り行い、工事の安全と当社グループの更なる発展を支える拠点となることを祈念いたしました。

当社は、2024年1月、国内外の人財・知財・技術を集約し新製品・新素材の開発を促進すること等を目的に、当社100%出資の中核事業会社「クリヤマR&D株式会社（以下、「KRD」）」としてグループの研究開発機能を再編いたしました。

東広島市は、試験・研究機関が集約する学術研究都市として自動車産業等が盛んな立地であることから、次世代を担うエンジニアの確保や産学官・地域・他機関との連携による事業領域の拡大が期待できます。新R&Dセンターは、約4,800㎡の敷地面積に地上3階建て・延べ床面積3,000㎡以上と十分なスペースを有し、充実した試験・検査・展示エリアを確保することが可能となります。今後、新製品・新素材の開発、当社取扱製品の信頼性向上、技術ノウハウの蓄積等を加速させてまいります。

当社グループは、100年企業に向けて、KRDを主軸とした研究開発機能の強化を通じ、更なる企業価値向上を実現してまいります。



新KRDの完成イメージ



KURIYAMA Information

個人投資家向けページリニューアル

当社ホームページ内の個人投資家向けページ「個人投資家の皆様へ」をリニューアルいたしました。今回のリニューアルでは、当社グループをわかり易くご説明する情報を6つのカテゴリに分けて1ページに集約し、必要な情報へのアクセスをより容易にすることを目的としています。なお、個人投資家向け説明会の資料も掲載しておりますので、ぜひご覧ください。



SNS公式アカウント開設

Instagram



YouTube



TikTok



株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年3月
基準日	定時株主総会…12月31日 剰余金の配当…期末 12月31日 中間 6月30日
単元株式数	100株
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 ☎ 0120-094-777 (通話料無料)
上場金融商品取引所	東京証券取引所 スタンダード市場
公告方法	電子公告の方法により行います。 ただし、事故その他のやむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。 当社の公告掲載URLは次のとおりです。 https://www.kuriyama-holdings.com
証券コード	3355